

記入例:過去の住所・同居家族についての証明

形式 2

在 留 証 明 願

令和 7 年 5 月 1 日

在シアトル日本国総領事 殿

申請者氏名 証明書を使う人	証明 健太	生 年 月 日	明・大 昭・平・令	40 年 7 月 12 日
代理人氏名 (※1)			申請者との関係 (※1)	
申請者の 本籍地 (※2)	東京	都・道 府・県	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)	
提出理由	住所変更手続	提出先	外務銀行	

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明して

本籍地番までの記載が必要な場合は、戸籍謄(抄)本の原本又はコピーが必要です。

現 住 所	日 本 語:	アメリカ合衆国 オレゴン州ポートランド市南西5番通1300
	外 国 語	1300 SW 5th Ave. Portland, OR 97201 U.S.A.
上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)		(令和・平成・昭和) 17 年 4 月

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在 留 証

証 第 号
上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します
令和 年 月 日

「(始点)入居時期(住み始めた時期)を立証する書類」と「(現在)現住所に居住していることを立証する書類」が必要です。

(手数料:)

過去の住所

1	1989年 9月から 1991年 8月まで	アメリカ合衆国オレゴン州タイガード市 カラシーニー通り12番地
2	1991年 9月から 1999年 8月まで	アメリカ合衆国オレゴン州ビーバートン市 ウエストハスティング通り800-1177
3	1999年 9月から 2005年 3月まで	アメリカ合衆国オレゴン州グresham市 マサチューセツ通り2520
4	年	証明書の提出先が過去の住所（米国内に限る）での居住期間の記載を必要とする場合は、「（始点）入居時期（住み始めた時期）を立証する書類」と「（終点）同住所に居住していることを立証する書類」が必要です。
5	年	

同居家族

1	氏名	証明 和子	生年月日	明・大 昭・平・令	41年 7月 7日
	本籍地	東京	都・道 府・県		
2	氏名		生年月日	明・大 昭・平・令	年 月 日
	本籍地		都・道		
3	氏名		同居家族についても併せて証明する必要がある場合は、同居家族の現在所有している有効な日本のパスポート、米国滞在資格、現住所を証明できる書類等が必要です。		月 日
	本籍地			府・県	
4	氏名		生年月日	明・大 昭・平・令	年 月 日
	本籍地		都・道 府・県		
5	氏名		生年月日	明・大 昭・平・令	年 月 日
	本籍地		都・道 府・県		